

第 262 回「地域の会」定例会資料〔前回定例会以降の動き〕

【不適合関係】

- ・ 3 月 7 日 大湊屋外エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ） [P. 3]
- ・ 3 月 13 日 6 号機非常用ディーゼル発電機（C）制御盤室での発煙について（区分：Ⅲ） [P. 4]
- ・ 3 月 13 日 核物質防護に関する不適合情報 [P. 5]
- ・ 4 月 1 日 柏崎刈羽原子力発電所での火災・発煙の発生について（第 1 報）（区分：Ⅰ） [P. 9]
- ・ 4 月 1 日 柏崎刈羽原子力発電所での火災・発煙の発生について（第 2 報）（区分：Ⅰ） [P. 12]
- ・ 4 月 1 日 柏崎刈羽原子力発電所での火災・発煙の発生について（第 3 報）（区分：Ⅰ） [P. 13]

【発電所に係る情報】

- ・ 3 月 13 日 6 号機の進捗状況について [P. 14]
- ・ 3 月 13 日 衛星通信設備に関する不具合の調査状況について [P. 16]
- ・ 3 月 13 日 （運転保守状況）6 号機タービン建屋（管理区域）における油漏れについて（続報） [P. 18]
- ・ 3 月 13 日 （運転保守状況）海水モニタ、モニタリングポスト等の一時的な測定データ表示不良について（続報） [P. 19]
- ・ 3 月 25 日 福島第一原子力発電所、福島第二原子力発電所および柏崎刈羽原子力発電所における「原子力事業者防災業務計画」の修正ならびに届出について [P. 20]
- ・ 3 月 25 日 柏崎刈羽原子力発電所の保安規定変更認可申請について [P. 22]
- ・ 3 月 27 日 衛星通信設備に関する対応状況について [P. 23]
- ・ 3 月 27 日 6 号機における原子炉系主要設備の健全性確認について [P. 25]
- ・ 3 月 28 日 2025 年度使用済燃料等の輸送計画について [P. 27]
- ・ 3 月 28 日 柏崎刈羽原子力発電所における使用済燃料の 2025 年度号機間輸送計画について [P. 28]
- ・ 3 月 31 日 柏崎刈羽原子力発電所 7 号機から 3 号機への使用済燃料の号機間輸送について [P. 29]

【その他】

- ・ 3 月 7 日 執行役人事 [P. 30]
- ・ 3 月 14 日 燕市における「東京電力コミュニケーションブース」の開催について [P. 32]
- ・ 3 月 24 日 2025 年度キャリア採用計画について [P. 33]
- ・ 3 月 26 日 関川村・長岡市における「東京電力コミュニケーションブース」の開催について [P. 34]
- ・ 4 月 4 日 柏崎刈羽原子力発電所サービスホール春のイベント [P. 35]

- ・ 4 月 9 日 柏崎刈羽原子力発電所に関するコミュニケーション活動等の取り組みについて [P. 36]

【福島第一原子力発電所に関する主な情報】

- ・ 3 月 27 日 福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた中長期ロードマップの進捗状況 [別紙]

＜参考＞

当社原子力発電所の公表基準（平成 15 年 11 月策定）における不適合事象の公表区分について

区分：Ⅰ 法律に基づく報告事象等の重要な事象

区分：Ⅱ 運転保守管理上重要な事象

区分：Ⅲ 運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象

その他 上記以外の不適合事象

以 上

区分：Ⅲ

号機	—	
件名	大湊屋外エリアにおけるけが人の発生について	
不適合の概要	2025 年 3 月 6 日午前 11 時 50 分頃、大湊屋外エリアにおいて、鉄筋組立作業に従事していた協力企業作業員が、鉄筋の切断作業をするために結束線で固定している鉄筋を横方向にずらしたところ、結束線が切れ、下部鉄筋との間に左手薬指と中指を挟み負傷しました。そのため、業務車にて医療機関へ搬送しました。	
安全上の重要度／損傷の程度	<安全上の重要度> 安全上重要な機器等 / <u>その他</u>	<損傷の程度> ☐ 法令報告要 ☒ 法令報告不要 ☐ 調査・検討中
対応状況	病院で診察の結果、「左手環指打撲傷」「左手中指末節骨骨折」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。	

プレス公表（運転保守状況）

発生日		2025年3月10日	
号機	6	件名	6号機非常用ディーゼル発電機（C）制御盤室での発煙について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

- 2025年3月10日午前10時04分頃、6号機非常用ディーゼル発電機（C）の制御盤室にて発煙を確認し、初期消火により午前10時18分に発煙が止まったことを確認しました。
- その後、午前11時45分に公設消防による現場確認の結果、非火災と判断されました。また、発煙の発生した箇所は、制御盤内にある温度変換器につながる変圧器であったことを確認しました。
- なお、ディーゼル発電機制御盤は点検中であり、ディーゼル発電機は保安規定における要求台数を満足しており、原子炉安全上に影響はありません。

（2025年3月10日にお知らせ済み）

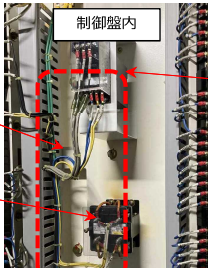
【対応状況】

⑤ 現場調査の結果、変圧器につながる温度変換器を交換した際の、配線接続の誤りであることを確認しました。

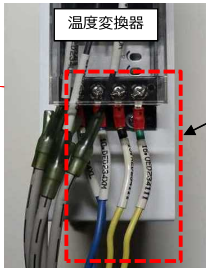
- 3台ある非常用ディーゼル発電機に関する温度変換器の交換作業を順次進めていましたが、新しい温度変換器は、変圧器からの接続端子位置が変更されていました。
- 工事前に、当社、元請企業、施工会社にて、型式変更の留意点をまとめた上で当該工事を行っており、非常用ディーゼル発電機（A）（B）の制御盤では正しく作業が行われていたことを確認しています。
- 一方で、今回の（C）の際に、作業を行っていた2名のうち1名が代わっていたこともあり、型式変更に伴う留意点などが十分に引き継がれていなかったため、接続誤りが起きたものと推定しています。引き続き原因調査を行い、対策を検討してまいります。



変圧器(発煙箇所)
約8cm×約8cm



制御盤内



温度変換器

変圧器からの配線

青色と黄色のケーブル接続が逆

正：黄色「左側」
青色「右側」

東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

核物質防護に関する不適合情報

2025年2月17日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ
- 0件
2. 公表区分Ⅱ
- 0件
3. 公表区分Ⅲ
- 1 件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	防護対象の情報システムを構成する装置の接続状況の全体像が分かるネットワーク構成概要図の図面に記載するべき事項の一部が、不記載であることを確認したため、速やかに不足部分の記載を実施した。調査の結果、ネットワーク構成概要図の作成を担当する情報システム担当者が要求される記載事項を満足している事の確認をしていなかったことや、サイバーセキュリティ担当者が図面受領時に要求される記載事項を満足している事の確認不足が原因であったことから、関係者に対して、記載が必要な事項の再周知・図面の作成・受領時の確認に対する再教育を実施した。	2024/12/26	

4. 公表区分その他
- 4 件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/2/26	
2	核物質防護上の電気設備の一部に破損を確認した。 設備機能は維持。 調査の結果、腐食によるものであったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/11/30	
3	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2025/1/7	
4	監視カメラ用ケーブルの絶縁性能低下を確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2025/1/8	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2025年2月25日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ0件
2. 公表区分Ⅱ0件
3. 公表区分Ⅲ1件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、機器接続部の施工不良が疑われたことから、当該機器接続部を交換し、正常な状態へ復旧した。また、恒久対策として機器接続部の施工方法について見直しを行った。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/11/27	

4. 公表区分その他2件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	監視カメラの付属機器が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/6/24	
2	侵入検知に使用するパソコンの付属機器において、バックアップデータが正常に保存されないことを確認した。 設備機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/11/5	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2025年3月3日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。
https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ0件
2. 公表区分Ⅱ0件
3. 公表区分Ⅲ0件
4. 公表区分その他4件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	副防護本部執務室内において天井からの水漏れを確認した調査の結果、空調配管の詰まりが原因であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2024/4/24	
2	警告用の拡声機が、正常に動作しないことを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中の警告機能は、代替措置にて維持した。	2024/11/21	
3	監視用の照明の一部が、正常に動作しないことを確認した。監視機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該照明を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/1/14	
4	核物質防護上の扉の付属機器が、正常に動作しないことを確認した。障壁機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/1/23	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2025年3月10日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	モニタリング室による定期的なふるまい確認の中で、核物質防護上の設備の鍵の管理方法について、マニュアルで明確となっていない運用があるとの指摘を受けた。 対策として、マニュアルを改訂し、関係者へ周知した。 なお、当該鍵は施錠管理されており、無断使用できる状態ではなかった	2024/10/29	

- 4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	監視カメラの付属機器が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/6/25	
2		2024/7/23	
3		2024/7/3	
4		2024/7/25	
5	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/2/14	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所での火災・発煙の発生について (第1報)

20 25 年 04 月 01 日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

TEL: 0257-45-3131

本日、当所において火災・発煙が発生したことから、消防署へ
緊急通報 (119 番) を行いました。
状況は以下の通りです。

発生場所	号機 南66kV建屋電源室	
	管理区域	非管理区域
発生時刻 (当社確認時刻)	10 時 45 分 頃	
火報発報有無	(無し) ・ 有り (時 分)	
状 況	(発火) ・ (発煙)	
初期消火状況	確認中 ・ (初期消火中)	
119番通報時刻	10 時 47 分 頃	
公設消防車	未入構 ・ (入構) (11 時 06 分)	
現時点における外部への放射能の影響	確認中	(無し) ・ 有り

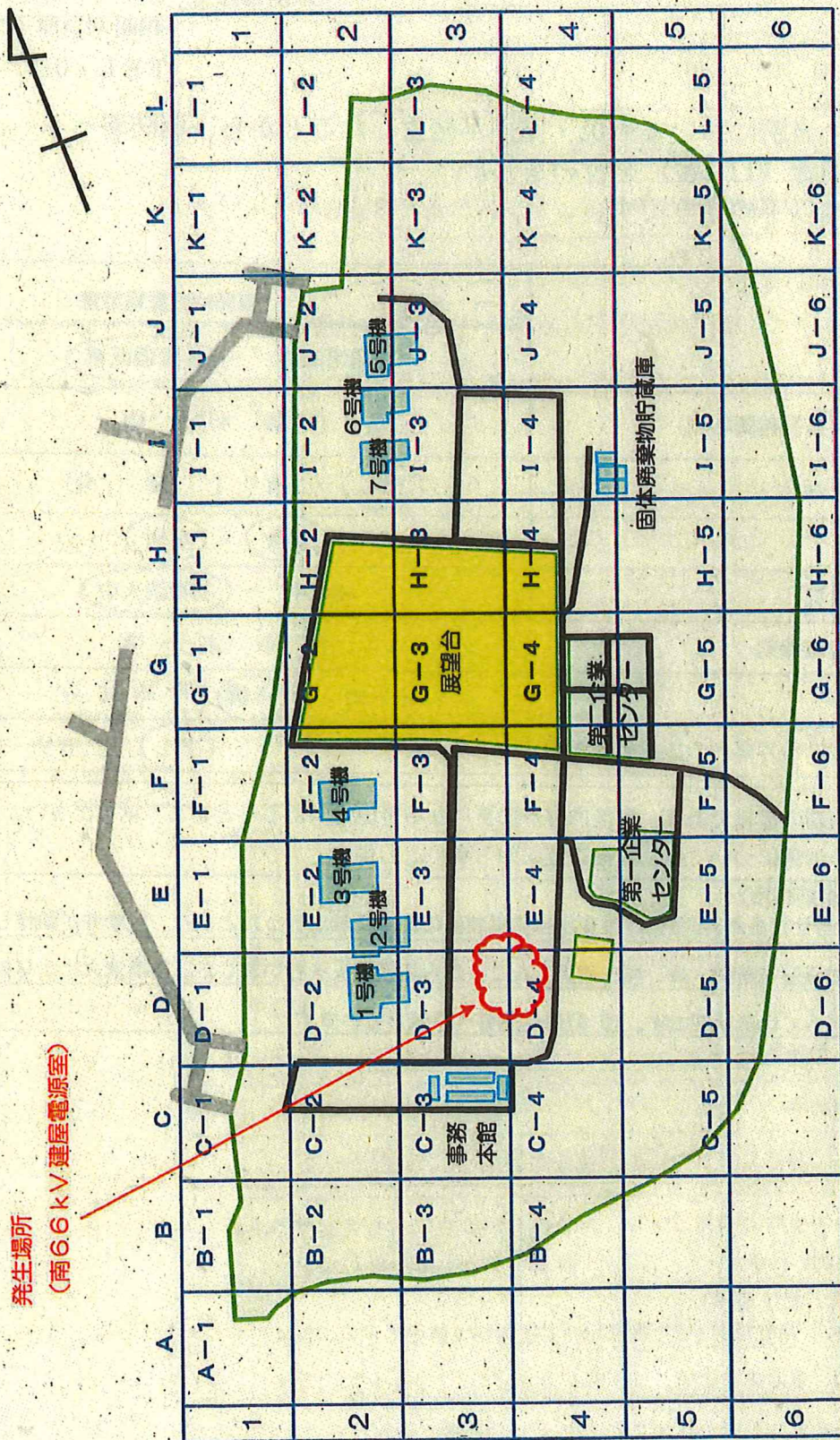
*発生初期の情報であり、今後内容が変更になる可能性があることをご了承ください。
追加の情報については、今後適宜お知らせいたします。

○備考 (補足事項)

本日 (4/1) 当社社員が3号機低起動変圧器防災装置の定例試験を行ったところ、電動弁が動作しないため、電源盤を確認。炎、煙を確認したことから初期消火を行いました。初期消火により炎、煙はおさまっている状況です。10:47に消防署へ通報しています。

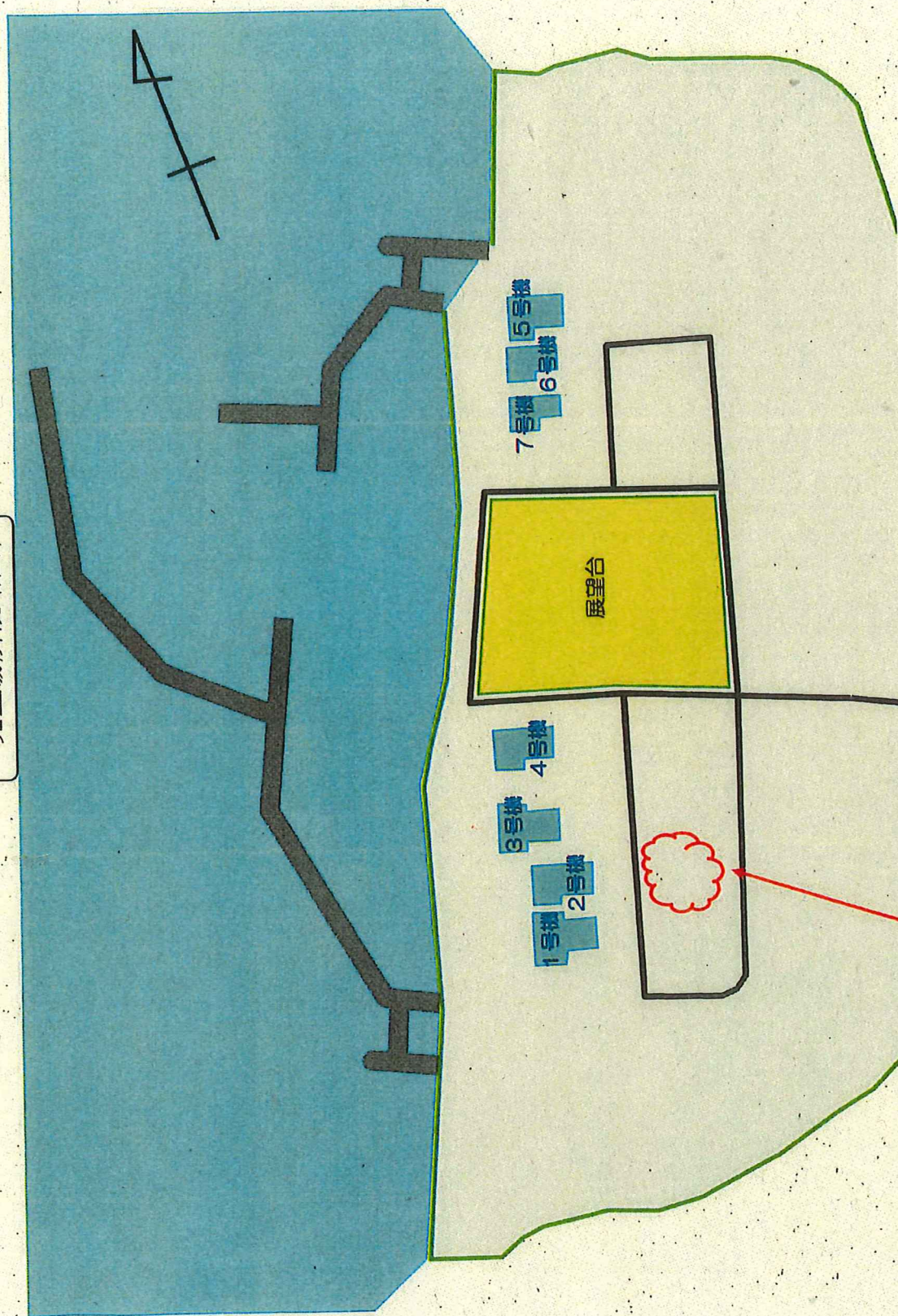
以上

火災発生場所伝達図



柏崎刈羽原子力発電所

発生場所概略図



柏崎刈羽原子力発電所 屋外

発生箇所
南66kV 建屋 電源室

20 25 年 04 月 01 日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

T E L : 0257-45-3131

本日、当所において**火災・発煙**が発生したことから、消防署へ緊急通報（119 番）を行いました。状況は以下の通りです。

発生場所	— 号機 南66kV建屋電源室	
	管理区域 ・ 非管理区域	
発生時刻（当社確認時刻）	10 時 45 分 頃	
状 況	発火 ・ 発煙	
燃えたもの	電源盤	
消防署による判断	時 分 頃	
	確認中	火災でない ・ 火災 ・ 鎮火
当該プラントの運転状況	運転中 ・ 停止中	
当該プラントへの影響	影響無し ・ 影響有り	
負傷者の有無	確認中	無し ・ 有り (名)
現時点における外部への放射能の影響	確認中	無し ・ 有り

*第2報時点での情報であり、今後内容が変更になる可能性があることをご了承ください。
追加の情報については、今後適宜お知らせいたします。

○備考（補足事項）

11:09に公設消防が到着し現場確認の結果、11:19に鎮火を確認されました。現在、公設消防による現場確認を継続中です。

以上

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所での**火災・発煙**の発生について (第3報)

20 25 年 04 月 01 日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

T E L : 0257-45-3131

本日、当所において**火災・発煙**が発生したことから、消防署へ緊急通報(119番)を行いました。状況は以下の通りです。

発生場所	一 号機 南66kV建屋電源室	
	管理区域 ・ <u>非管理区域</u>	
発生時刻(当社確認時刻)	10 時 45 分 頃	
状 況	<u>発火</u> ・ <u>発煙</u>	
燃えたもの	制御用補助変圧器および配線	
消防署による判断	13 時 35 分 頃	
	<u>一確認中</u>	<u>火災でない</u> ・ <u>火災</u> ・ <u>鎮火</u>
当該プラントの運転状況	運転中 ・ <u>停止中</u>	
当該プラントへの影響	<u>影響無し</u> ・ 影響有り	
負傷者の有無	<u>一確認中</u>	<u>無し</u> ・ <u>有り</u> (名)
現時点における外部への放射能の影響	<u>一確認中</u>	<u>無し</u> ・ <u>有り</u>

*第3報時点での情報であり、今後内容が変更になる可能性があることをご了承ください。
追加の情報については、今後適宜お知らせいたします。

○備考(補足事項)

公設消防による現場確認の結果、13:35に火災と判断されました。

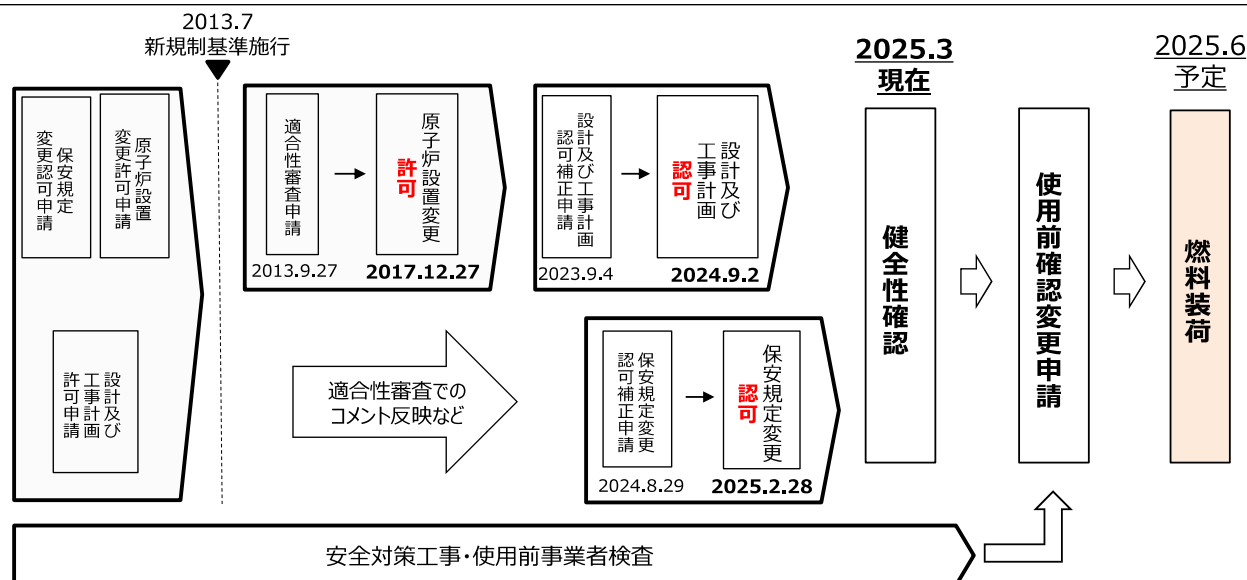
今後、原因について調査いたします。

以上

6号機の進捗状況について

2025年3月13日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

- 2013年7月に新規規制基準が施行され、2013年9月に適合性審査を申請
- 2017年12月に原子炉設置変更許可、2024年9月に設計及び工事計画認可、2025年2月に保安規定変更認可
- 安全対策工事は、約8割実施済（使用前事業者検査は、約5割実施済）
- 2025年3月10日までにタービン系の主要設備の健全性確認を実施。今後、原子炉系の主要設備の健全性確認を実施
- 安全最優先で、何かあれば一つひとつ確認のもと、安全対策工事と、それに伴う使用前事業者検査や健全性確認を進めてまいる



6号機 主要な安全対策工事の進捗状況について

ガスタービン発電機

万が一の全交流電源喪失時にも重要機器の動力を確保

静的触媒式水素再結合装置（PAR）

触媒の働きで、原子炉建屋に滞留した水素と酸素を水蒸気に変え、水素濃度の上昇を抑制

取水槽閉止板

海水ポンプ点検用の開口部から、津波が建屋内に浸水することを防止

原子炉建屋内緊急時対策所

重大事故等が6、7号機で発生した場合、所員が参集し、事故収束に向けた指揮命令等を実施

水密扉等の浸水防護対策

重要設備が設置されている部屋に、設備の破損で漏えいした水等の流入を防止

中央制御室待避室

炉心損傷が発生後、格納容器の圧力逃し操作を実施した際の、運転員の被ばくを低減させるための待避場所として使用

燃料取替機

耐震強化工事を実施

電巻防護ネット（複数箇所）

建屋の開口部に設置し、電巻により飛来した物の侵入を防止

火山灰フィルタ

火山噴火による降灰時、非常用ディーゼル発電設備が火山灰で目詰まりしないよう、給気口にフィルタを設置

ブロアアウトパネル閉止装置

主蒸気管破断などによりブロアアウトパネルが開放した際、原子炉建屋内の圧力減少後に速やかに開いた隙間を閉止

貫通部対策（火災防護・浸水防護）

火災防護対策

コリウムシールド

耐熱性の高い壁を設置し、溶融燃料によって、鋼製の原子炉格納容器境界板が損傷することを防止

フィルタバント設備（地上式）

万が一バントを行う際でも、大量の放射性物質の放出を防止

使用済燃料プールに注水するための外部接続口

重大事故発生時に外部から使用済燃料プールに注水ができるよう、消防車を接続

大物搬入建屋

建物を解体撤去し、耐震性の高い建物に建て替え

高圧代替注水系（HPAC）

原子炉隔離時冷却系（RCIC）のバックアップとして、原子炉へ注水

□ : 工事実施中

□ : 工事実施済

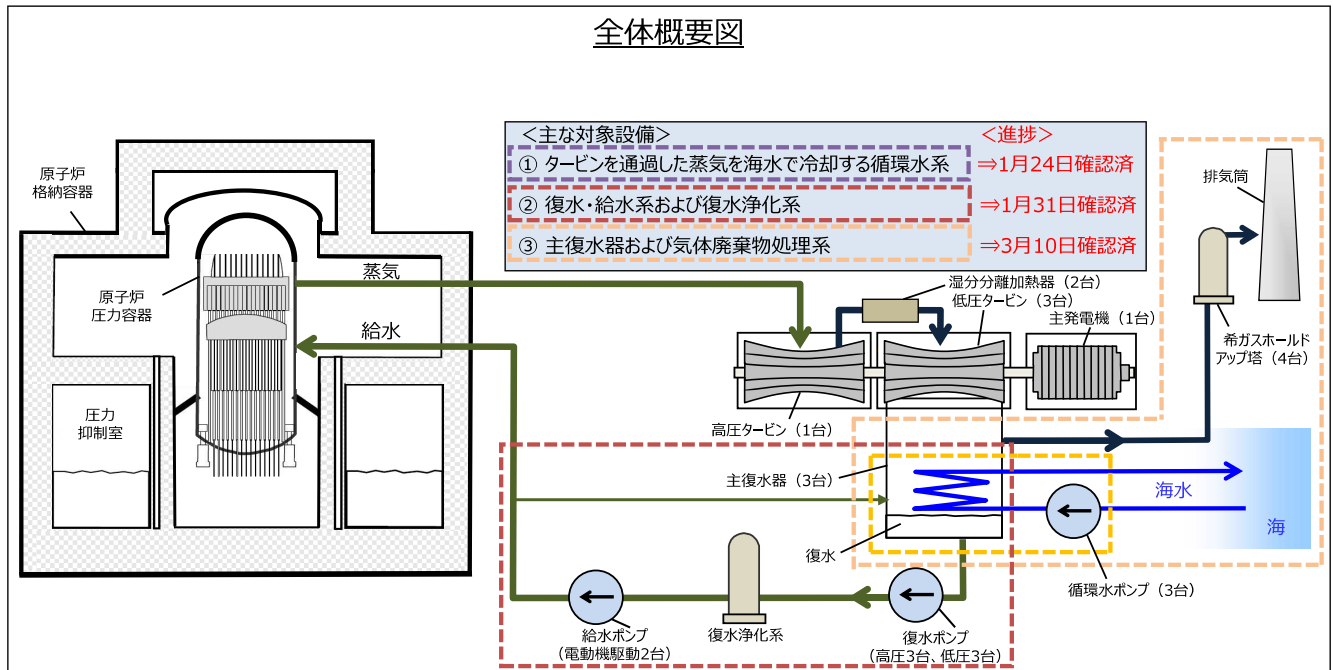
※工事実施済であっても、使用前事業者検査実施後に機能維持のための保全作業等が生じる場合あり

※工事については、使用前事業者検査を行い、原子力規制庁より使用前確認をもって完了

※写真は一部7号機設備のものを使用

6号機 タービン系主要設備の健全性確認について

➤ 主復水器および気体廃棄物処理系（③）については3月10日までに機能を確認済



6号機 原子炉系主要設備の健全性確認について

➤ 7号機同様6号機についても、今後、主要な原子炉系設備（下図①～③）の健全性確認を実施

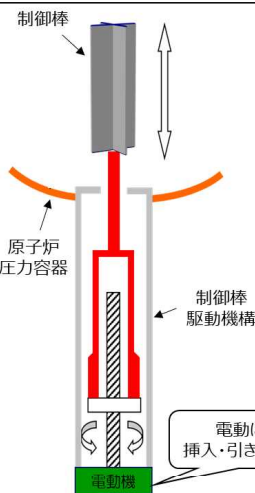
【設備概要】

- ①主蒸気逃がし安全弁：主蒸気隔離弁が閉まった際に、原子炉の蒸気を圧力抑制プールに逃がし原子炉圧力を低下させることで、低圧注水を行えるようにするための弁
- ②主蒸気隔離弁：万が一の事故時に、放射性物質を含む蒸気等が原子炉格納容器の外側に流れないようにするための弁
- ③制御棒駆動機構：原子炉の起動時、停止時、出力制御時に制御棒を動かす設備

③制御棒駆動機構

【確認内容】

205本の制御棒について1本ずつ電動による挿入・引き抜き操作を行い、全ての制御棒駆動機構が正しく動作することを確認



①主蒸気逃がし安全弁

【確認内容】

主蒸気逃がし安全弁の動作確認

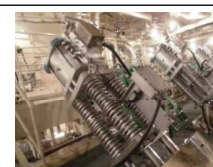


タービンへ

②主蒸気隔離弁

【確認内容】

主蒸気隔離弁の開閉動作の確認、圧縮空気を流すことで漏えいが無いことを確認



1. 衛星通信設備に関する不具合の調査状況について

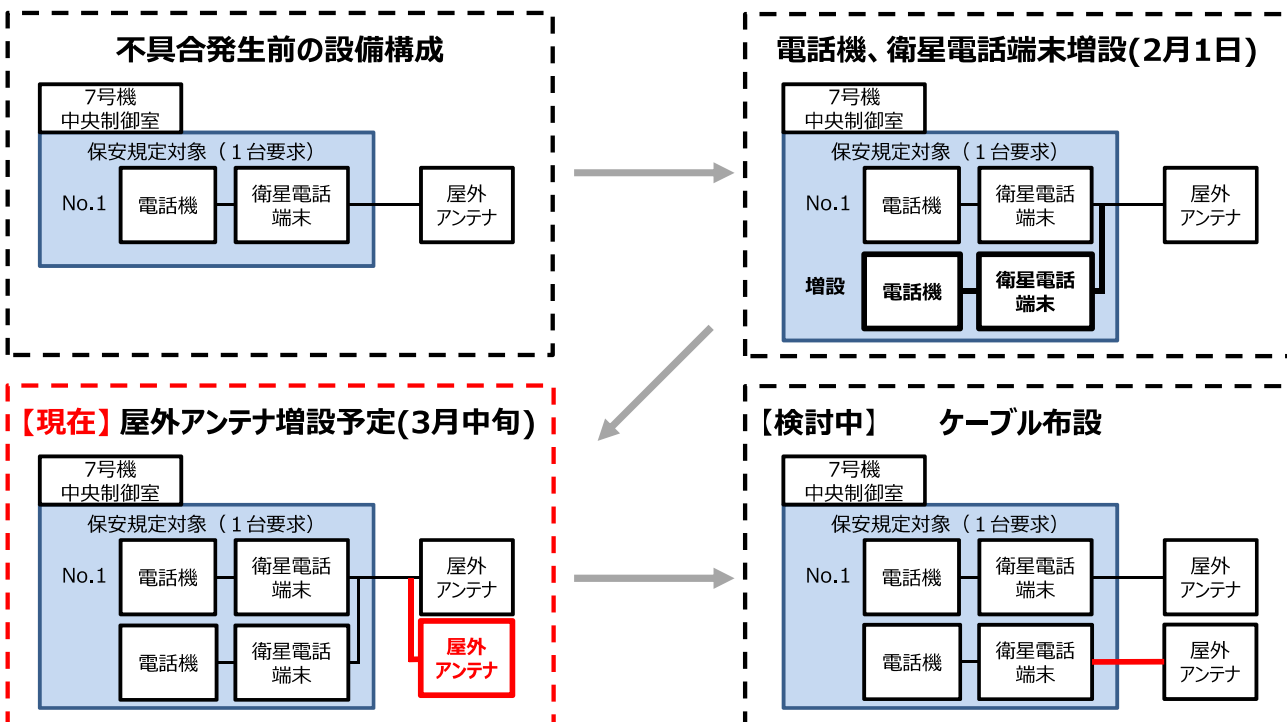
2025年3月13日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

➤ 追加で確認された事項は以下の通り(下線箇所)

発生日	設置場所	不具合機器	調査状況
2024/11/21	緊急時 対策所	衛星電話端末No.1 屋外アンテナNo.1	・ <u>端末は再現性なし</u> ・ <u>屋外アンテナの送信機能に関わる電子部品に不具合を確認</u> (調査継続中)
2025/1/14		衛星電話端末No.2	・ <u>再現性なし</u>
2025/1/27		屋外アンテナNo.5	・ <u>屋外アンテナの受信機能の不具合を確認</u> (調査継続中)
2025/1/31	7号機 中央制御室	コネクタ	・コネクタは当社研究所にて調査中 ※ <u>屋外アンテナには異常なしを確認</u>

2. 7号機中央制御室の対策状況

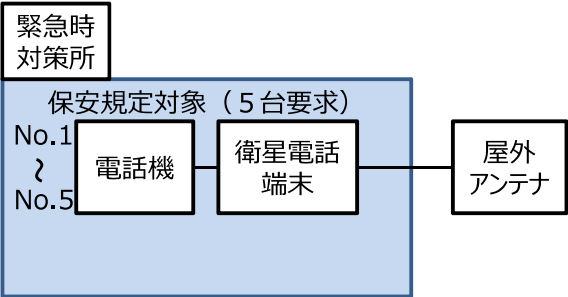
- これまでの不具合を踏まえ、7号機中央制御室は電話機および衛星電話端末を1台増設
➤ 3月中旬に7号機中央制御室の屋外アンテナを1台増設予定
➤ 現在、ケーブルを布設し増設した端末と屋外アンテナの2系列化を検討中



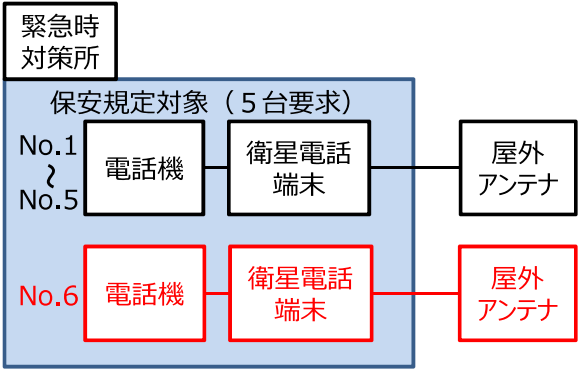
緊急時対策所の対策状況 ※2月13日記者説明会資料抜粋

➤ これまでの不具合を踏まえ、緊急時対策所は1セット増設済（電話機～アンテナ）

設備見直し前



設備見直し後



プレス公表（運転保守状況）

発生日	2025年2月21日		
号機	6	件名	タービン建屋（管理区域）における油漏れについて（区分：Ⅲ）
②	【事象の発生】 ・ 2025年2月20日午後0時27分頃、6号機タービン建屋 中地下2階原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン（B）油タンク室において、潤滑油フィルター※1切替弁※2から潤滑油の漏えい（約4リットル）を確認いたしました。 ・ その後、午後0時37分に消防署へ連絡し、現場を確認していただいた結果、午後1時50分に危険物の漏えいと判断されました。 ・ 漏えいした潤滑油については拭き取りを実施し、現在も微少な漏えいが継続しているため、油を受けるためのオイルパンを設置し拡大防止措置を実施しております。 ・ なお、漏れた油に放射性物質は含まれておらず、外部への放射能の影響はありません。 ※1 タービン及びポンプの軸受へ綺麗な潤滑油を供給するために不純物を捕集するもの ※2 フィルターは2台あり、1台が不純物等により詰まりが発生した場合、残りの1台へ切り替えるための弁 （2025年2月21日にお知らせ済み） 【対応状況】 ・ 2月21日に開口部のフランジを復旧し、午後4時30分に潤滑油の漏えいが止まったことを確認いたしました。 ・ 今後、潤滑油が漏えいした原因調査を実施し、再発防止に努めてまいります。		

プレス公表（運転保守状況）

発生日	2025年2月28日		
号機	－	件名	海水モニタ、モニタリングポスト等の一時的な測定データ表示不良について（区分：Ⅲ）
③ 【事象の発生】 ・2025年2月27日、午前6時00分頃、1号機の中央制御室に設置されている屋外放射線監視盤において、海水モニタ*1全7台および気象データが一時的に表示されないことを確認しました。 ・また、午前7時10分頃に同監視盤において、モニタリングポスト全9台の指示値が一時的に表示されないことを確認しました。 ・その後、当該海水モニタ、気象データおよびモニタリングポストの測定状況を確認したところ、表示されていない期間も含めて正常に測定ができていることを確認しました。 ・なお、当該期間のプラントからの放射性液体廃棄物の放出はなく、排気筒モニタ*2を含めたすべてのプラントパラメータに異常がないことを確認しており、外部への放射能の影響はありません。 * 1：海水モニタ 放水口における海水中の放射線を測定する装置 * 2：排気筒モニタ 建屋内の空気を環境へ放出する際の放射線を測定する装置 (2025年2月28日にお知らせ済み) 【対応状況】 ・調査の結果、屋外放射線監視盤のデータ受信装置*3に27秒の時刻ズレが発生していたことを確認しました。 ・データ受信装置の仕様上、標準時間から25秒以上ズレが生じると、データ伝送が出来ないため、表示不良となったものです。 ・時刻ズレが発生した原因については、メーカーを交えて確認中です。 * 3：データ受信装置 モニタリングポスト等から集約したデータを中央制御室などへ伝送する装置			

福島第一原子力発電所、福島第二原子力発電所および柏崎刈羽原子力発電所における
「原子力事業者防災業務計画」の修正ならびに届出について

2025 年 3 月 25 日

東京電力ホールディングス株式会社

当社は、2000 年 6 月に施行された原子力災害対策特別措置法に基づき、「原子力事業者防災業務計画*」を原子力発電所ごとに作成し、運用してまいりました。

同法の規定において、原子力事業者は「原子力事業者防災業務計画」を毎年見直し、必要な場合はこれを修正することとしております。

この度、福島県や新潟県をはじめ地元自治体と協議の上、福島第一原子力発電所、福島第二原子力発電所および柏崎刈羽原子力発電所の「原子力事業者防災業務計画」の修正を内閣総理大臣ならびに原子力規制委員会に、本日届出ましたので、お知らせします。

○「原子力事業者防災業務計画」の修正要旨（修正日：2025 年 3 月 25 日）

- ・ オフサイトの防災対応に係る支援に関する追記
- ・ 記載の適正化
- ・ （福島第一原子力発電所・福島第二原子力発電所）通報様式 7～9 の変更
- ・ （柏崎刈羽原子力発電所のみ）原子力防災資機材に関する追記
- ・ （柏崎刈羽原子力発電所のみ）原子力防災要員等の非常招集経路の役職変更
- ・ （柏崎刈羽原子力発電所のみ）緊急時対策所（5 号機原子炉建屋 3 階）使用前検査終了に伴う緊急時対策所及び技術支援センターの記載の適正化
- ・ （柏崎刈羽原子力発電所のみ）敷地内建物撤去等に伴う集合場所の変更
- ・ （柏崎刈羽原子力発電所のみ）柏崎刈羽 6 号機 E R S S 伝送項目追加に伴う修正

以 上

＊ 原子力事業者防災業務計画

原子力災害対策特別措置法に基づき、原子力災害の発生および拡大の防止、ならびに原子力災害時の復旧に必要な業務等について定めたもの。本文は当社 HP

(https://www.tepco.co.jp/electricity/mechanism_and_facilities/power_generation/nuclear_power/) をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
広報室 原子力報道グループ 03-6373-1111（代表）

柏崎刈羽原子力発電所の保安規定変更認可申請について

2025 年 3 月 25 日

東京電力ホールディングス株式会社

本日、当社は柏崎刈羽原子力発電所の保安規定変更認可申請書を原子力規制委員会に提出しました。

今回の申請は、「脱炭素社会の実現に向けた電気供給体制の確立を図るための電気事業法等の一部を改正する法律」（GX 電源法）の本格施行に伴う核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（原子炉等規制法）等の改正（2025 年 6 月施行）により保安規定を変更※するものです。

当社は、引き続き同委員会による審査に真摯かつ丁寧に対応するとともに、福島第一原子力発電所の事故から得られた教訓を踏まえ、更なる安全性、信頼性の向上に努めてまいります。

以 上

※主な変更内容

○高経年化技術評価・長期施設管理方針等現行の制度要求を削除し、長期施設管理計画等の GX 電源法施行後の制度要求に変更

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
広報室 原子力報道グループ 03-6373-1111（代表）

衛星通信設備に関する対応状況について①

2025年3月27日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

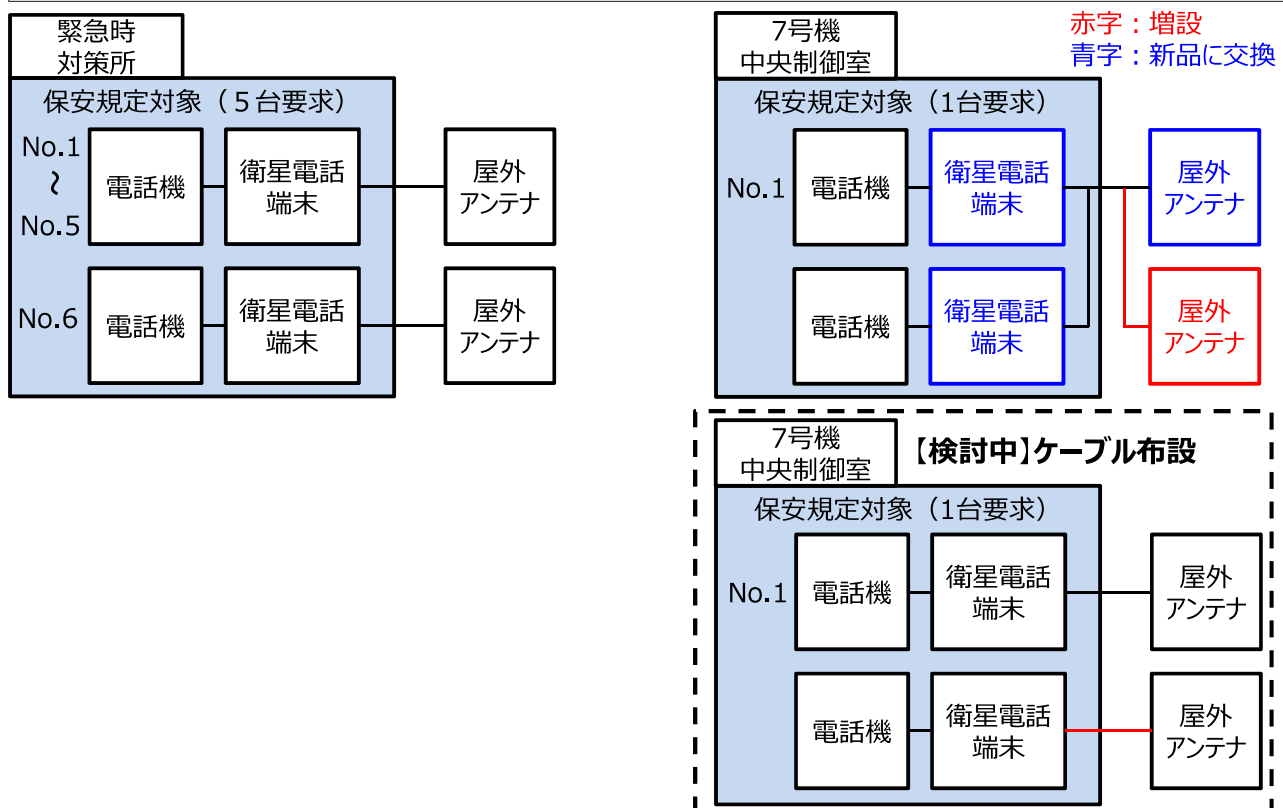
- 追加で確認された事項は下表の通り（下線箇所）
- ✓ 屋外アンテナNo.5の受信機能に関わる電子部品に不具合を確認
 - ✓ 7号機中央制御室の屋外アンテナ増設済（3月13日）
 - ✓ 7号機中央制御室の既設衛星電話端末と屋外アンテナを新品に交換済（3月13日）

発生日	設置場所	不具合機器	対応状況
2024/11/21	緊急時 対策所	衛星電話端末No.1 屋外アンテナNo.1	・端末は再現性なし ・屋外アンテナの送信機能に関わる 電子部品に不具合を確認 (調査継続中)
2025/1/14		衛星電話端末No.2	・再現性なし
2025/1/27		屋外アンテナNo.5	・屋外アンテナの受信機能に関わる <u>電子部品に不具合を確認</u> (調査継続中)
2025/1/31	7号機 中央制御室	コネクタ	・コネクタは当社研究所にて調査中 ※屋外アンテナには異常なしを確認 ・ <u>屋外アンテナ増設済（3/13）</u> ・ <u>既設衛星電話端末と屋外アンテナを新品に交換済（3/13）</u>

1

参考．現在の対策状況

- 7号機中央制御室の屋外アンテナ増設済（3月13日）
- 7号機中央制御室の既設衛星電話端末と屋外アンテナを新品に交換済（3月13日）



2

衛星通信設備に関する対応状況について②

- 原因の深掘りのため、工事記録の調査を行っていたところ、2023年に不具合により交換したNo.2とNo.3の屋外アンテナについて、当時、使用前事業者検査（以下、「使事検」）を再検査していなかったことを2025年3月19日に確認（3月21日に使事検を実施済）
- 当該屋外アンテナについては、設置時に使事検を実施していたこと、また、交換時に使事検と同等の機能確認に加えて、毎月の定例試験により健全性を確認している。このため、設備の機能上に問題はなく、保安規定適用開始以降に遡っての運転上の制限の逸脱（＝LCO逸脱）に該当しないと認識
- 使事検が行われていなかった原因は、No.2、3のアンテナともに、同型品と交換する場合は、使事検不要と判断する古いマニュアルを参照していたものと推定
- また、屋外アンテナ2台の不具合発生時にCR（コンディションレポート）が起票されていないことも確認したため、併せて調査をしていく

【時系列】

2021/7/13	5号機緊急時対策所 衛星電話設備(常設)の使事検実施	<使事検の再検査不要>
2022/10/27	マニュアル改訂までの対応に関する社内指示文書発行 (消耗品以外の取替は使事検対象)	<使事検の再検査必要> ※
2023/1/17	定例試験時にNo.2の屋外アンテナに不具合を確認、予備アンテナに切り替え CR起票なし	↓
2023/1/19	マニュアル改訂（社内指示文書の内容反映）	
2023/8/28	定例試験時にNo.3の屋外アンテナに不具合を確認、予備アンテナに切り替え CR起票なし	
2023/12/13	No.2およびNo.3の屋外アンテナを交換、通話可能を確認	
2024/4/15	7号機 燃料装荷（保安規定適用開始）	

※ No.2、3のアンテナともに、同型品と交換する場合は、使事検不要と判断する古いマニュアルを参照していたものと推定

6号機における原子炉系主要設備の健全性確認について

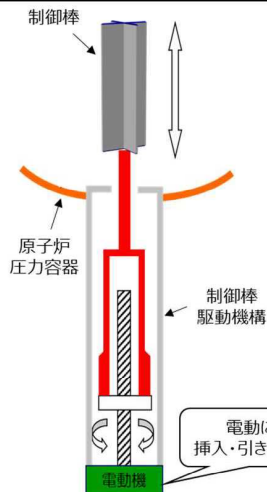
2025年3月27日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

- 7号機同様6号機についても、今後、主要な原子炉系設備の健全性確認を実施
- 4月中旬から、主蒸気隔離弁の動作確認を開始予定。なお、原子炉系設備の健全性確認は、燃料装荷後も続くものではあるが、今回は、燃料の移動を伴わない部分を確認
- 安全最優先で、何かあれば一つひとつ確認のもと、健全性確認を進めてまいる

③制御棒駆動機構

【確認内容】

205本の制御棒について1本ずつ電動による挿入・引き抜き操作を行い、全ての制御棒駆動機構が正しく動作することを確認



①主蒸気逃がし安全弁

【確認内容】

主蒸気逃がし安全弁の動作確認



②主蒸気隔離弁

【確認内容】

主蒸気隔離弁の開閉動作の確認、圧縮空気を流すことで漏えいが無いかを確認



1

①主蒸気逃がし安全弁、②主蒸気隔離弁の健全性確認の概要

【設備概要】

- ①主蒸気逃がし安全弁：主蒸気隔離弁が閉まった際に、原子炉の蒸気を圧力抑制プールに逃がし、原子炉圧力を低下させることで、低压注水を行えるようにするための弁
- ②主蒸気隔離弁：万が一の事故時に、放射性物質を含む蒸気等が原子炉格納容器の外側に流れないようにするための弁

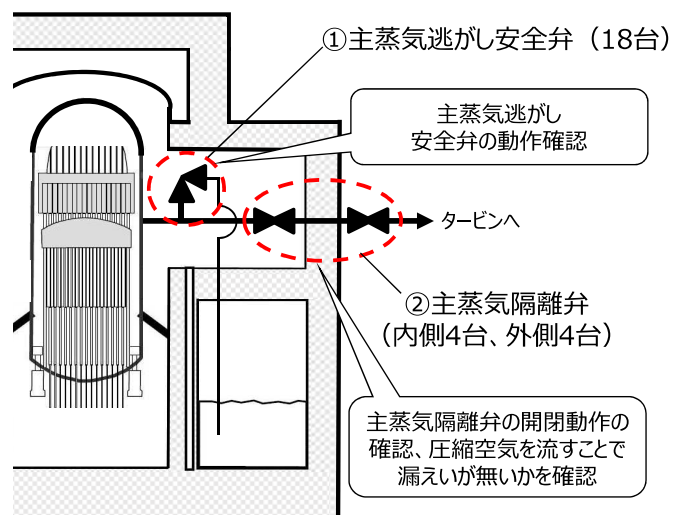
【確認概要】

- 主蒸気逃がし安全弁の動作確認
- 主蒸気隔離弁の動作確認および漏えい確認

①主蒸気逃がし安全弁



②主蒸気隔離弁（内側）



2

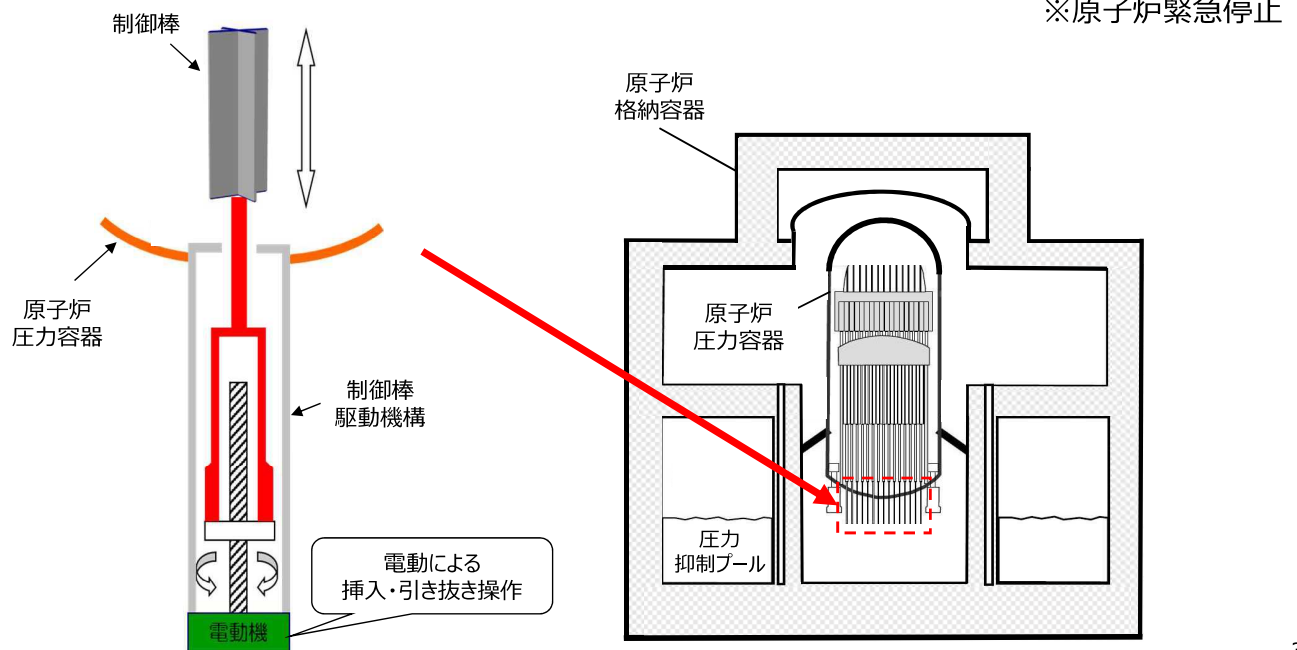
③制御棒駆動機構の健全性確認

【設備概要】

- 原子炉の起動時、停止時、出力制御時に電動または緊急時には水圧にて制御棒を動かす設備

【確認概要】

- 205本の制御棒について1本ずつ電動による挿入・引き抜き操作を行い、全ての制御棒駆動機構が正しく動作することを確認
- 水圧による動作確認（スクラム※動作確認）は、燃料装荷後に実施



2025 年度使用済燃料等の輸送計画について

2025 年 3 月 28 日

東京電力ホールディングス株式会社

当社は、2025 年度使用済燃料等の輸送計画について、以下の通り計画しておりますので、お知らせいたします。

1．使用済燃料輸送計画

輸送時期	輸送数量	輸送容器型式・基数	搬出先	搬出元
第 3 四半期	使用済燃料 138 体 約 24 トン U	HDP-69B 型 2 基	リサイクル燃料貯蔵株式会社 (青森県むつ市)	柏崎刈羽 原子力発電所

(注) 上記計画は、変更になる場合があります。 トン U：燃料集合体中の金属ウラン重量

2．低レベル放射性廃棄物輸送計画

輸送時期	輸送数量	輸送容器型式・個数	搬出先	搬出元
4 月	1,800 本	L L W-2 型 225 個	日本原燃株式会社 (青森県六ヶ所村)	柏崎刈羽 原子力発電所

(注) 上記計画は、変更になる場合があります。

3．新燃料輸送計画

輸送予定はありません。

※ なお、期中に変更があった場合は、改めてお知らせいたします。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
広報室 原子力報道グループ 03-6373-1111 (代表)

柏崎刈羽原子力発電所における使用済燃料の 2025 年度号機間輸送計画について

2025 年 3 月 28 日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

当所の使用済燃料プールで保管している使用済燃料の号機間輸送計画については、現時点で未定です。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部 報道グループ 0257-45-3131（代表）

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所 7 号機から 3 号機への使用済燃料の号機間輸送について

2025 年 3 月 31 日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

3 月 30 日までに、今年度予定していた当所 7 号機から 3 号機への使用済燃料 380 体の号機間輸送が終了しましたので、お知らせいたします。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所 広報部 報道グループ 0257-45-3131（代表）

執 行 役 人 事

2025年3月7日

東京電力ホールディングス株式会社

本日、取締役会の決議により、下記のとおり執行役の人事を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1．新任常務執行役

氏 名	現 職
柿澤 幸彦	原子力・立地本部副本部長兼立地調整統括（社長補佐）

(2025年4月1日付)

2．執行役の職務分掌の一部変更

氏 名		事 務 委 嘱	業 務 分 担
常務執行役 柿澤 幸彦	新	新潟本社代表兼新潟本部長 兼原子力・立地本部副本部長	

(2025年4月1日付)

< 退任予定者 >

橘田 昌哉（参与（社長特命新潟担当）に就任予定）

以 上

<参考>執行役の体制（2025年4月1日付）

	氏 名	事務委嘱	業務分担
代表執行役 社長	*小早川 智明	原子力改革特別タスクフォース長	業務全般、核物質防護モニタリング室、新経営理念プロジェクト本部事務局、浜通り廃炉産業プロジェクト室、立地地域室
代表執行役 副社長	*山口 裕之	最高財務責任者兼 ESG 担当	業務全般、企画室（収支・財務領域）、ESG 推進室、経理室
	*酒井 大輔	経営企画担当（共同）	業務全般、企画室、系統広域連系推進室、グループ事業管理室、JERA 管理室
執行役 副社長	*児島 力	最高イノベーション責任者兼事業再構築・アライアンス担当兼ビジネスディベロップメント室長	投資統括室、海外事業室
	*福田 俊彦	原子力・立地本部長兼原子力改革特別タスクフォース長代理兼同事務局長	
	小野 明	福島第一廃炉推進カンパニー・プレジデント兼廃炉・汚染水対策最高責任者兼原子力・立地本部副本部長	
常務執行役	秋本 展秀	福島復興本社代表兼福島本部長兼福島原子力補償相談室長兼原子力・立地本部副本部長	
	関 知道	最高情報責任者兼最高情報セキュリティ責任者	DXプロジェクト推進室、システム統括室、技術統括室、土木・建築統括室、セキュリティ統括室、経営技術戦略研究所
	長崎 桃子	最高マーケティング責任者	エリアエネルギーイノベーション事業室（共同）
	伏見 保則	防災・安全統括兼最高調達責任者兼最高カイゼン責任者	安全推進室、調達部、カイゼン推進室
	岸野 真之	最高リスク管理責任者	原子力安全監視室、内部監査室、秘書室
	吉田 貴彦	最高イノベーション責任者補佐兼チーフ・スポークスパーソン	広報室
	村松 明典	首都圏・立地地域連携担当兼カーボンニュートラル・防災支援担当	エリアエネルギーイノベーション事業室（共同）
	忍 義彦	最高労務人事責任者	組織・労務人事室、総務・法務室、ビジネスソリューション・カンパニー
	柿澤 幸彦 （新任）	新潟本社代表兼新潟本部長兼原子力・立地本部副本部長	
	宗 一誠	原子力・立地本部青森事業本部長兼原子力・立地本部副本部長	
	稲垣 武之	原子力・立地本部柏崎刈羽原子力発電所長兼原子力改革担当兼新潟本部	
執行役	*吉野 栄洋	会長補佐兼社長補佐兼経営企画担当（共同）	

*は取締役を兼務
以 上

(お知らせ)

燕市における「東京電力コミュニケーションブース」の開催について

2025 年 3 月 14 日

東京電力ホールディングス株式会社

新潟本社

当社は、柏崎刈羽原子力発電所において、福島第一原子力発電所の事故の反省と教訓を踏まえ、様々な安全対策を講じております。また、事故への対応力強化のために各種訓練を繰り返し実施するなど、ハード・ソフトの両面から発電所の安全性向上に取り組んでおります。

このたび、地域の皆さまと直接お会いしてご意見を拝聴するとともに、発電所の目指す姿を含め、これまでの発電所における安全性向上の取り組み状況について一人でも多くの方々に説明し、皆さまのご不安や疑問にお答えすることを目的として、以下の通り「東京電力コミュニケーションブース」を開催いたします。

頂戴した貴重なご意見については、今後の発電所運営に活かしてまいります。

<燕市>

- ・期間：2025 年 3 月 29 日（土）・3 月 30 日（日）
- ・時間：10 時 00 分～16 時 00 分
- ・会場：イオン県央店／コムサ・イズム前 特設会場（燕市井土巻 3-65）

今後も、新潟県内においてコミュニケーションブースの開催を予定しておりますので、詳細が決定次第、お知らせいたします。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

東京電力ホールディングス株式会社

新潟本社 渉外・広報部 報道グループ 025-283-7461（代表）

2025 年度キャリア採用計画について

2025 年 3 月 24 日

東京電力ホールディングス株式会社
東京電力フュエル&パワー株式会社
東京電力パワーグリッド株式会社
東京電力リニューアブルパワー株式会社
東京電力エナジーパートナー株式会社

東京電力ホールディングス株式会社、東京電力フュエル&パワー株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社、東京電力リニューアブルパワー株式会社および東京電力エナジーパートナー株式会社の 5 社（以下、「東京電力グループ」）は、この度、2025 年度キャリア採用計画について取りまとめました。

2025 年度キャリア採用については、社外や海外での高度・専門的な知見や経験を有する人材等を確保するため、約 100 人の人財を採用していくこととしました。

これにより、2026 年度採用計画は、新卒採用と第二新卒採用（[2025 年 2 月 20 日お知らせ済み](#)）をあわせて、約 900 人の採用を予定しております。

詳細は以下の通りです。

<2026 年度採用計画※>

	新卒採用	第二新卒採用	キャリア採用	計
東京電力ホールディングス株式会社 東京電力フュエル&パワー株式会社 東京電力パワーグリッド株式会社 東京電力リニューアブルパワー株式会社 東京電力エナジーパートナー株式会社	約 750 人 (予定)	約 50 人 (予定)	約 100 人 (予定)	約 900 人 (予定)

※ 2026 年度採用計画は、2026 年度入社新卒採用・第二新卒採用、2025 年度入社キャリア採用が対象
※ 5 社一括で年間を通じて採用活動を実施（5 社の内訳は、各社事業計画をふまえ今後決定）

東京電力グループは、新たな仲間を迎え、当社の経営理念である「安心して快適なくらしのためエネルギーの未来を切り拓く」の実現に向けて、変革を恐れず挑戦し、技術・技能の確実な継承も図りながら、企業価値の向上に努めてまいります。

募集要項等の情報は、東京電力ホールディングス株式会社ホームページ採用ウェブサイトをご確認ください。

（採用ウェブサイト URL：https://www.tepco.co.jp/recruit/career_recruitment/）

以 上

(お知らせ)

関川村・長岡市における「東京電力コミュニケーションブース」の開催について

2025 年 3 月 26 日

東京電力ホールディングス株式会社

新潟本社

当社は、柏崎刈羽原子力発電所において、福島第一原子力発電所の事故の反省と教訓を踏まえ、様々な安全対策を講じております。また、事故への対応力強化のために各種訓練を繰り返し実施するなど、ハード・ソフトの両面から発電所の安全性向上に取り組んでおります。

このたび、地域の皆さまと直接お会いしてご意見を拝聴するとともに、発電所の目指す姿を含め、これまでの発電所における安全性向上の取り組み状況について一人でも多くの方々に説明し、皆さまのご不安や疑問にお答えすることを目的として、以下の通り「東京電力コミュニケーションブース」を開催いたします。

頂戴した貴重なご意見については、今後の発電所運営に活かしてまいります。

<関川村>

- ・期間：2025 年 4 月 5 日（土）・4 月 6 日（日）
- ・時間：10 時 00 分～16 時 00 分
- ・会場：道の駅 関川／休憩スペース（あいさい市）〔岩船郡関川村下関 1260-4〕

<長岡市>

- ・期間：2025 年 4 月 19 日（土）・4 月 20 日（日）
- ・時間：10 時 00 分～16 時 00 分
- ・会場：リバーサイド千秋／2 階 サンマルクカフェ前〔長岡市千秋 2 丁目 278 番地〕

今後も、新潟県内においてコミュニケーションブースの開催を予定しておりますので、詳細が決定次第、お知らせいたします。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

東京電力ホールディングス株式会社

新潟本社 渉外・広報部 報道グループ 025-283-7461（代表）

柏崎刈羽原子力発電所 サービスホール春のイベント

サービスホール 春イベント

参加無料 4/20(日) 9:00~16:30

会場 柏崎刈羽原子力発電所サービスホール
(新潟県刈羽郡刈羽村大字刈羽4236-1)

発電所構内 見学ツアー

各回先着
25名

こ見学いただいた方に
お花のポットをプレゼント!

サービスホールにて受付(当日予約のみ)

発電所見学ツアーに参加する場合は
※参加者全員が身分証明書を
お持ちください。

当日 予約制

予約受付は各便
30分前締切

ツアー時間
1# 10:00~11:00
2# 11:30~12:30
3# 13:30~14:30
4# 15:00~16:00

各自が 運転免許証、マイナンバーカード のいずれかを
お持ちください。

①未成年の方は上記の身分証明書をお持ちの上、保護者と一緒にご参加ください。
②受付時は、参加者全員揃ってお話しください。
ご注意 運転免許証、マイナンバーカードをお持ちでない方はご参加いただけません。
下さい! 運転免許証やその他の証明書ではご参加いただけませんので予めご了承ください。
※車中からの見学となります。

大鼓楽 鼓明楽 による演奏

スケジュール

10:30~11:00	ステージ パフォーマンス
11:30~12:00	館内練り歩き
14:00~14:30	ステージ パフォーマンス

電車 で遊ぼう!

開催時間
10:00~15:00
※12:00~13:00はお休みです。

恐竜ドーム

※イベント当日の雨天が予測される場合、
館内にて他の遊具に変更になります。

工作 コーナー

9:00~12:00
先着
200
名様

作品例
ギャラクシーボトル
※受付は11:45終了

なくなり次第終了
お一人様どちらか
一つ作れます

13:00~16:30
先着
200
名様

作品例
キラキラスイーツ
※受付は15:00終了

コミュニケーション ブース

皆さまの疑問やご意見を
お聞かせください!!

エコロンと じゃんけん大会

① 9:30~ ② 11:00~
③ 13:00~ ④ 14:30~
⑤ 15:30~

エコロンの森で まちがいさがしに挑戦だ!

第36回 桃の花見 フェスティバル

2025年 4/20(日) 10:00~15:00
(開場9:30)

主催 刈羽村

イベント会場 びおパークとうりんぼ
(刈羽村大字奥野4286-2)
観覧会場 びおパークとうりんぼ
正明寺境内

とうりんぼとサービスホールを
探索してクイズにチャレンジ!

※やむを得ない事情により、一部内容の変更や中止となる場合がございますので予めご了承ください。※掲載されている写真はイメージです。

TEPCO 東京電力ホールディングス株式会社 柏崎刈羽原子力発電所
サービスホール (刈羽郡刈羽村大字刈羽 4236-1)
TEL 0120-344-053 (9:00~17:00)

QRコード: LINE, Instagram

みんなであそびにきてね!

柏崎刈羽原子力発電所に関する コミュニケーション活動等の取り組み

- ◆県民の皆さまのご理解がより一層深まり、ご信頼いただけるように、各地で「東京電力 コミュニケーションブース」を開催しています。
- ◆2024年度からは、一人でも多くの皆さまとの対話を実現するために、開催頻度を増加して取り組みました。
- ◆2015年からこれまでに174回開催し、累計38,578名の方と対話を実施しました。
- ◆いただいたご意見は発電所の運営に活かしてまいります。

開催日	市町村場所	来場者数	開催日	市町村場所	来場者数
4月13日～14日	小千谷市 イオン小千谷店	275名	9月29日	柏崎市 ほんちようマルシェ	119名
4月20日～21日	十日町市 リオン・ドール十日町店	150名	10月5日～6日	刈羽村 サービスホール	583名
4月20日～22日	燕市 分水ショッピングパークパコ	159名	10月12日～13日	妙高市 新井ヨット・ソングセンターCOA	122名
4月27日～28日	新潟市 イオンモール新潟南	350名	10月13日	刈羽村 とうりんぼオートムフェスタ	101名
5月18日～19日	魚沼市 魚沼市地域振興センター	126名	10月19日～20日	見附市 道の駅パティオにいがた	331名
5月25日～26日	見附市 ネーブルみつけ	224名	10月20日	刈羽村 勝山地区ふれあいまつり敬老会	29名
6月15日～16日	燕市・三条市 イオン県央店	425名	11月1日～2日	弥彦村 おもてなし広場	87名
6月29日～30日	新発田市・聖籠町 イオンモール新発田	164名	11月3日	刈羽村 刈羽村文化祭サイエンスフェス	149名
7月20日～21日	田上町 道の駅たがみ	376名	11月12日～13日	佐渡市 佐渡セントラルタウン	63名
7月20日～22日	柏崎市・刈羽村 サービスホール	433名	11月23日～24日	小千谷市 イオン小千谷店	345名
7月27日	柏崎市・刈羽村 刈羽ふれあいサロンき・な・せ	52名	12月7日～8日	長岡市 道の駅ながおか花火館	345名
7月27日～28日	小千谷市 イオン小千谷店	268名	12月14日～15日	上越市 直江津ヨット・ソングセンターイルマル	525名
8月3日～4日	新潟市 DEKKY401	614名	12月14日～15日	刈羽村 サービスホール	284名
8月15日	出雲崎町 船まつり	254名	1月11日～12日	十日町市 リオン・ドール十日町店	128名
8月15日	刈羽村 ふるさとまつり	110名	1月18日～19日	新潟市 DEKKY401	428名
8月17日～18日	長岡市 イオン長岡店	408名	2月8日～9日	村上市 荒川ヨット・ソングセンターアコス	93名
8月19日～25日	刈羽村 PLANT-5 刈羽店	239名	2月15日～16日	長岡市 CoCoLo長岡	186名
8月24日～25日	上越市 イオン上越ヨット・ソングセンター	408名	2月22日～23日	南魚沼市 イオン六日町店	162名
8月26日～9月1日	柏崎市 MEGAドン・キホーテ柏崎店	337名	3月8日～9日	新潟市 イオン新潟東店	157名
9月7日～8日	五泉市 ラポルテ五泉535名	535名	3月8日～9日	上越市 イオン上越ヨット・ソングセンター	503名
9月21日～22日	十日町市 リオン・ドール十日町店	200名	3月29日～30日	燕市 イオン県央店	453名

2024年度 開催回数:42回／ 来場者数:11,300 名

＜ブースでいただいた主な声＞

- ・福島第一原子力発電所の事故以降の新たな安全対策について説明を受け、安心感が増した。
- ・コミュニケーションブースは知りたいことが知れる機会なので良いと思う。
- ・日本のエネルギー事情はよくわかったが、再稼働するには発電所のトラブルを少なくしてほしい。
- ・東電が信用しきれず、リスクのある原子力は賛成できない。
- ・電気は大切なものなので、安全・安心に使えるようにしてほしい。



2025 年 4 月 9 日
東京電力 HD(株)
柏崎刈羽原子力発電所

委員からのご質問への回答

＜星野 委員＞

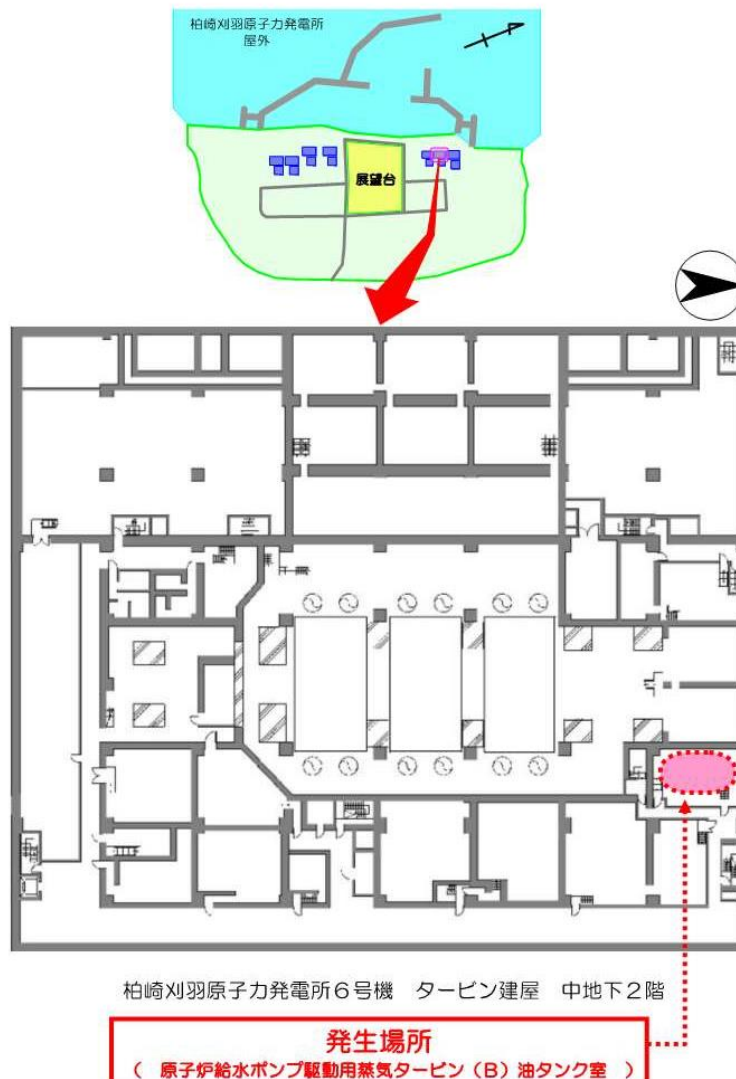
6号機のタービン建屋の油漏れについて、タービン建屋の中の、どの辺に位置している部分なのかサイズをできれば図で示していただきたい。

A.

- ご質問いただいた2月20日の6号機タービン建屋（管理区域）における油漏れは下図のタービン建屋 中地下2階の原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン（B）油タンク室において発生したもので、床漏えい範囲は縦2m×横1m×厚さ2mm、漏えい量は約4リットルと推定しています。

以 上

6号機タービン建屋（管理区域）における油漏れについて



「廃炉」の主な作業項目と作業ステップ

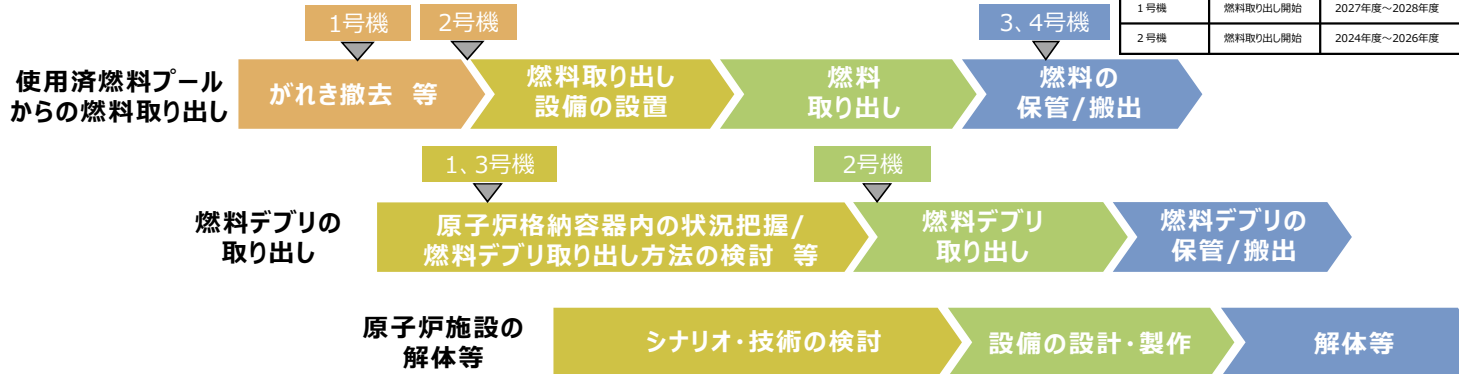
使用済燃料プールからの燃料取り出しは、2014年12月22日に4号機が完了し、2021年2月28日に3号機が完了しました。2号機燃料デブリの試験的取り出しは、2024年9月10日より着手し、中長期ロードマップにおけるマイルストーンのうち「初号機の燃料デブリ取り出しの開始」を達成しました。

引き続き、1、2号機の燃料取り出し、1、3号機燃料デブリ(注1)取り出しの開始に向け順次作業を進めています。

(注1)事故により溶け落ちた燃料

<中長期ロードマップにおけるマイルストーン>

1～6号機	燃料取り出し完了	2031年内
1号機	燃料取り出し開始	2027年度～2028年度
2号機	燃料取り出し開始	2024年度～2026年度

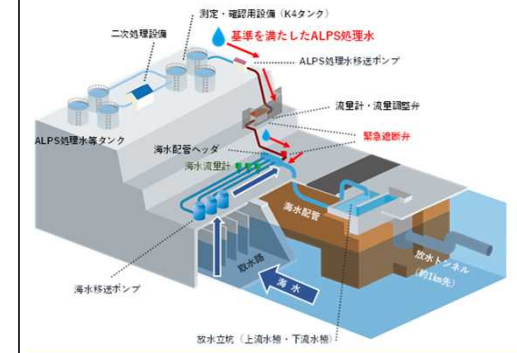


処理水対策

多核種除去設備等処理水の処分について

ALPS処理水の海洋放出に当たっては、安全に関する基準等を遵守し、人及び周辺環境、農林水産品の安全を確保してまいります。また、風評影響を最大限抑制するべく、強化したモニタリングの実施、第三者による客観性・透明性の確保、IAEAによる安全性確認などに継続的に取り組むとともに、正確な情報を透明性高く、発信していきます。

ALPS処理水の海洋放出の流れ



汚染水対策 ～3つの取組～

(1) 3つの基本方針に従った汚染水対策の推進に関する取組

①汚染源を「取り除く」 ②汚染源に水を「近づけない」 ③汚染水を「漏らさない」

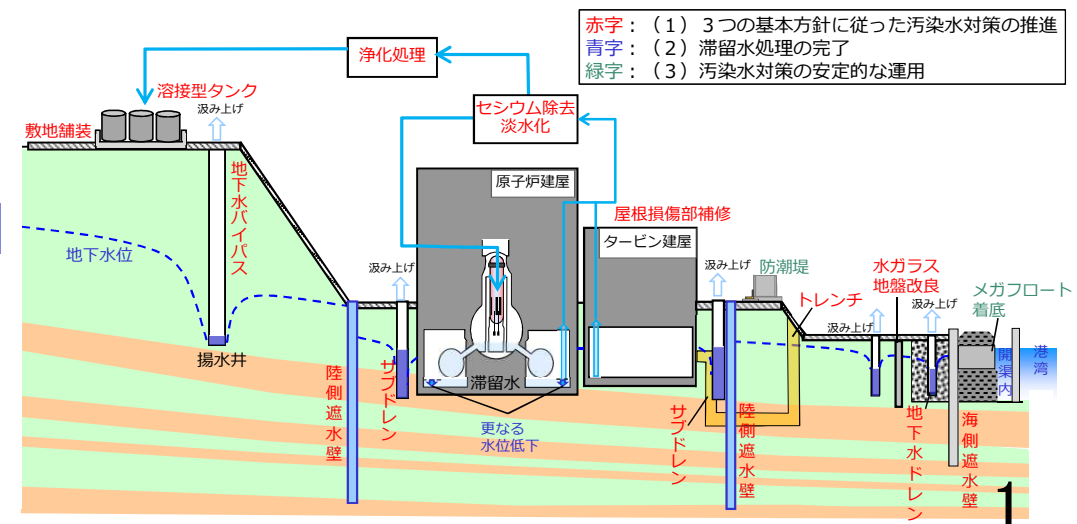
- 多核種除去設備以外で処理したストロンチウム処理水は、多核種除去設備での処理を行い、溶接型タンクで保管しています。
- 陸側遮水壁、サブドレン等の重層的な汚染水対策により、建屋周辺の地下水位を低位で安定的に管理しています。また、建屋屋根の損傷部の補修や構内のフェーシング等により、汚染水発生量は抑制傾向で、対策前の約540m³/日（2014年5月）から約80m³/日（2023年度）まで低減し、「平均的な降雨に対して、2025年以内に100m³/日以下に抑制」を達成しました。
- 汚染水発生量の更なる低減に向けて対策を進め、2028年度までに約50～70m³/日に抑制することを目指します。

(2) 滞留水処理の完了に向けた取組

- 建屋滞留水水位を計画的に低下させるため、滞留水移送装置を追設する工事を進めております。
- 2020年に1～3号機原子炉建屋、プロセス主建屋、高温焼却炉建屋を除く建屋内滞留水処理が完了しました。
- ダストの影響確認を行いながら、滞留水の水位低下を図り、2023年3月に各建屋における目標水位に到達し、1～3号機原子炉建屋について、「2022～2024年度に、原子炉建屋滞留水を2020年末の半分程度に低減」を達成しました。
- プロセス主建屋、高温焼却炉建屋の地下階に、震災直後の汚染水対策の一環として設置したゼオライト土嚢等について、線量低減策及び安定化に向けた検討を進めています。

(3) 汚染水対策の安定的な運用に向けた取組

- 津波対策として、建屋開口部の閉止対策を実施し、防潮堤設置工事が完了しました。また、豪雨対策として、土嚢設置による直接的な建屋への流入を抑制するとともに、排水路強化等を計画的に実施していきます。



東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況（概要版）

取組の状況

- ◆ 1～3号機の原子炉・格納容器の温度は、この1か月安定的に推移しています。
また、原子炉建屋からの放射性物質の放出量等については有意な変動がなく、総合的に冷温停止状態を維持していると判断しています。

ALPS処理水海洋放出の状況及び2025年度放出計画について

ALPS処理水の2024年度第7回放出に向け、測定・確認用設備のタンクC群を分析した結果、東京電力及び外部機関において放出基準を満足していることを確認し、3月6日に公表しました。

その上で、3月10日からALPS処理水を海水で希釈した水を上流水槽に一旦溜めて採水・測定し、問題のないことを確認（第1段階）した後、3月12日より測定・確認用タンクC群からの連続的な海洋放出（第2段階）を開始しました。

引き続き、分析結果等から、放出が計画どおりに、基準を満たして安全に行われていることを確認していきます。

この度、2025年度の放出計画を取りまとめて公表しました。年間放出回数7回、1回当たりの放出水量約7,800m³、年間放出水量約54,600m³、年間放出トリチウム量約15兆ベクレルを計画しています。

測定状況	基準等達成度
タンクC群の処理水の性状（測定・評価対象の30核種の濃度）【東京電力】（1/14採取）	○
放水立坑（上流水槽）上流海水配管水【東京電力】（3/25採取）	○
発電所から3km以内4地点にて実施する海域モニタリング結果【東京電力】（3/25採取）	○
発電所から10km四方内1地点にて実施する海域モニタリング結果【東京電力】（3/24採取）	○
環境省（福島県沿岸3測点海水、2/17採取）	○
水産庁（ヒラメ等、3/25採取）	○
福島県（福島県沖9測点海水、3/21採取）	○

2号機 燃料デブリ試験的取り出し作業の進捗状況

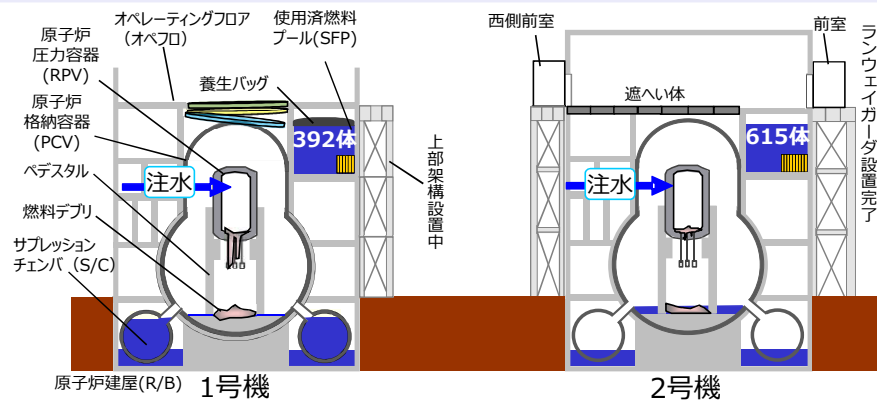
テレスコ式装置による次回の試験的取り出し作業に向けて、メーカ工場にて先端治具の改良及び工場での検証が完了し、模擬環境による先端治具監視カメラ及びアーム先端部カメラの交換、改良先端治具の交換の作業訓練を実施しました。準備が整い次第、カメラ及び先端治具の交換作業を進めます。

また、メーカ工場の模擬環境にて押し込みパイプの模擬体を使用し、パイプ取り付け及び取り外しの作業訓練を実施しました。

3月25日から、福島第一原子力発電所2号機の現場にてテレスコ式装置の実機を用いて現場確認を実施中です。テレスコ式装置による次回の試験的取り出し作業は、4月中の着手を見込んでいます。



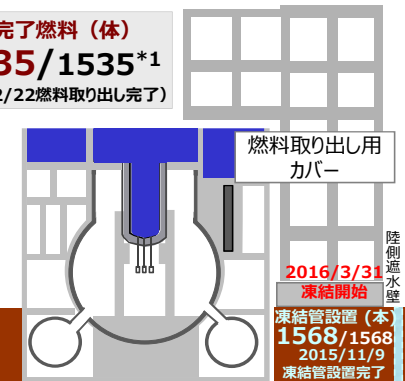
＜模擬環境にて実施した押し込みパイプの作業訓練状況＞



取り出し完了燃料（体）
566/566
(2021/2/28燃料取り出し完了)

燃料取扱機
ドーム屋根
FHMガード
遮へい体

取り出し完了燃料（体）
1535/1535*1
(2014/12/22燃料取り出し完了)



*1：2012年に先行して取り出した新燃料2体を含む

建屋滞留水処理に向けたゼオライト土壌等回収作業の進捗状況について

プロセス主建屋（PMB）と高温焼却炉（HTI）建屋では床面露出に向けた滞留水処理を進める計画であり、その前に地下2階における高線量化したゼオライト土壌・活性炭土壌を回収します。

3月26日からHTI建屋で、ステップ①となる水中ROV※を用いた遠隔操作での集積作業を開始しました。まずは試験的に作業を行い、実施状況の水中調査等を行った後、連続的な作業へ移行します。作業期間は、2025年度の容器封入作業の着手まで、1年程度を予定しています。

ステップ②となる容器封入作業は、富岡町内において規模を拡大したモックアップ試験を実施中です。課題である濁水中での視認性等に対する改良を加えています。

※ROV：遠隔操作型の装置（Remotely Operated Vehicle）



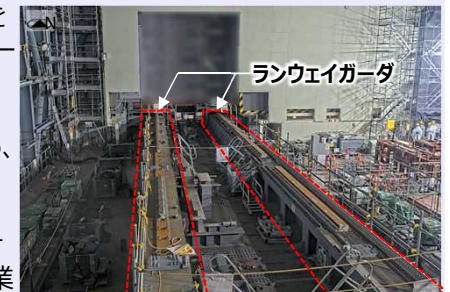
＜HTI 1階の集積作業用ROV＞
(3月5日撮影)

2号機 燃料取り出しに向けた工事の進捗について

3月14日に、燃料取扱設備が原子炉建屋と前室を移動する際に使用するレールの基礎となるランウェイガード設置作業を完了しました。今後、燃料取扱設備設置に向けた付帯設備の工事を実施します。

また、燃料取り出し作業時の視認性を確保するため、4月に使用済燃料プールに浄化装置を設置する計画です。

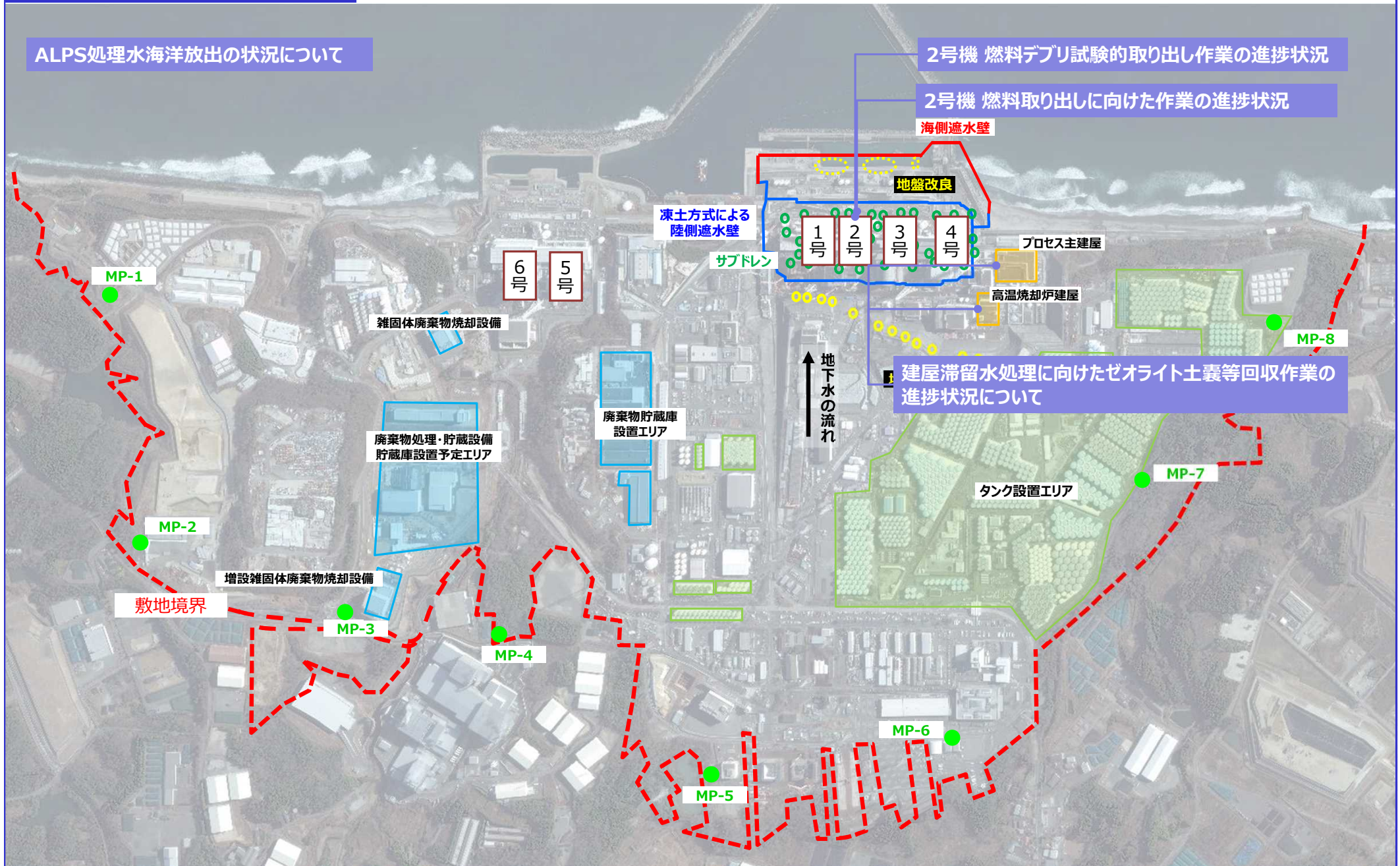
2026年度までに開始する燃料取り出し作業に向けて、現時点で順調に進捗しており、安全最優先に作業を進めていきます。



＜ランウェイガードの設置状況＞
(3月19日撮影)

主な取組の配置図

ALPS処理水海洋放出の状況について



提供：日本スペースイメーシング（株）2024.1.14撮影
Product(C)[2024] Maxar Technologies.

ALPS処理水海洋放出の状況および 2025年度放出計画について

2025年3月27日



東京電力ホールディングス株式会社

1. はじめに



- 当社はALPS処理水海洋放出（管理番号：24-7-11）について、以下の通り実施。
- 次頁以降で、放出開始から2025年3月24日時点の運転パラメータおよび海域モニタリング等に異常がないことについて報告。

2023年度

管理番号	放出 タンク群	トリチウム濃度	放出開始	放出終了	放出量	トリチウム 総量
23-1-1	B群	14万ベクレル/㍑	2023年8月24日	2023年9月11日	7,788m ³	約1.1兆ベクレル
23-2-2	C群	14万ベクレル/㍑	2023年10月5日	2023年10月23日	7,810m ³	約1.1兆ベクレル
23-3-3	A群	13万ベクレル/㍑	2023年11月2日	2023年11月20日	7,753m ³	約1.0兆ベクレル
23-4-4	B群	17万ベクレル/㍑	2024年2月28日	2024年3月17日	7,794m ³	約1.3兆ベクレル

2024年度

管理番号	放出 タンク群	トリチウム濃度	放出開始	放出終了	放出量	トリチウム 総量
24-1-5	C群	19万ベクレル/㍑	2024年4月19日	2024年5月7日	7,851m ³	約1.5兆ベクレル
24-2-6	A群	17万ベクレル/㍑	2024年5月17日	2024年6月4日	7,892m ³	約1.3兆ベクレル
24-3-7	B群	17万ベクレル/㍑	2024年6月28日	2024年7月16日	7,846m ³	約1.3兆ベクレル
24-4-8	C群	20万ベクレル/㍑	2024年8月7日	2024年8月25日	7,897m ³	約1.6兆ベクレル
24-5-9	A群	28万ベクレル/㍑	2024年9月26日	2024年10月14日	7,817m ³	約2.2兆ベクレル
24-6-10	B群	31万ベクレル/㍑	2024年10月17日	2024年11月4日	7,837m ³	約2.4兆ベクレル
24-7-11	C群	31万ベクレル/㍑	2025年3月12日	2025年3月30日	7,800m ³	約2.4兆ベクレル

※:黒字は実績、薄字は予定

3

4－5．2025年度ALPS処理水放出計画（1/2）



- 2025年3月時点における2025年度の放出計画は以下の通り、年間放出回数7回、1回当たりの放出水量約7,800m³、年間放出水量約54,600m³、年間放出トリチウム量約15兆ベクレルを計画。

管理番号※1	移送元タンク※2	移送量※3	放出開始時期	
25-1-12	G4南エリアB群（測定・確認用設備 A群に移送） K3エリアA/B群※5（測定・確認用設備 A群に移送）	※4 ：約8,080m ³ ：約910m ³	二次処理：無 告示濃度比総和：0.45～0.55※6 トリチウム濃度：22万～37万 [㍑] /㍑※7 トリチウム総量：2.8兆 [㍑] /㍑	4月
25-2-13	K3エリアA/B群※5（測定・確認用設備 C群に移送） J1エリアE群（測定・確認用設備 C群に移送）	：約7,000m ³ ：約800m ³	二次処理：無 告示濃度比総和：0.45～0.62※6 トリチウム濃度：22万～38万 [㍑] /㍑※7 トリチウム総量：1.9兆 [㍑] /㍑	6～7月
25-3-14	J1エリアE群（測定・確認用設備 A群に移送） G5エリアE群（測定・確認用設備 A群に移送）	：約7,300m ³ ：約500m ³	二次処理：無 告示濃度比総和：0.47～0.62※6 トリチウム濃度：20万～38万 [㍑] /㍑※7 トリチウム総量：2.9兆 [㍑] /㍑	7～8月
25-4-15	G5エリアE/C/B群（測定・確認用設備 B群に移送）	※4 ：約9,000m ³	二次処理：無 告示濃度比総和：0.47～0.62※6 トリチウム濃度：20万～22万 [㍑] /㍑※7 トリチウム総量：1.6兆 [㍑] /㍑	9月

次スライドへ

- ※1 管理番号は年度・年度毎の放出回数・通算放出回数の順で数を並べたもの。「25-1-12」は25年度第1回放出かつ通算第12回放出を表す。
- ※2 移送量（実績値）の増減により、移送元タンクの移送順序は変わらないが、放出回は前倒しもしくは後ろ倒しとなる可能性あり。
- ※3 下線部は実績値を示す。 ※4 受入先の測定・確認用タンクA・B群はタンク点検後で残水が無い状態のため、移送量としては合計約9,000m³となる（放出水量は約7,800m³）。
- ※5 K3エリアA/B群は、2023年度および2024年度に移送・放出により空になったところへ再度ALPS処理水の受け入れを実施。
- ※6 ALPS処理し、タンク貯留後に測定した、主要7核種（Cs-134,Cs-137,Sr-90,I-129,Co-60,Sb-125,Ru-106）の分析値から算出した告示濃度比にC-14の最大値（0.11）およびその他核種の合計を0.3と推定したものを加えた、保守的な値。
- ※7 タンク群平均、2025年4月1日時点までの減衰を考慮した評価値。

36

4－5．2025年度ALPS処理水放出計画（2/2）



管理番号※1		移送元タンク※2	前スライドより 移送量	放出開始時期
25-5-16	G5エリアB/A群 (測定・確認用設備 C群に移送)	：約7,800m ³	二次処理 : 無 告示濃度比総和 : 0.47～0.59※3 トリチウム濃度 : 22万～26万 ^ヘ クル/㍑ ※4 トリチウム総量 : 1.9兆 ^ヘ クル	10～11月
25-6-17	G5エリアA/D群 (測定・確認用設備 A群に移送) G4北エリアA/B群 (測定・確認用設備 A群に移送)	：約4,000m ³ ：約3,800m ³	二次処理 : 無 告示濃度比総和 : 0.46～0.76※3 トリチウム濃度 : 26万～30万 ^ヘ クル/㍑ ※4 トリチウム総量 : 2.2兆 ^ヘ クル	11～12月
点検停止 (測定・確認用設備 C群タンクの本格点検含む)				
25-7-18	G4北エリアA/B群 (測定・確認用設備 B群に移送) H2エリアJ群 (測定・確認用設備 B群に移送)	：約3,700m ³ ：約4,100m ³	二次処理 : 無 告示濃度比総和 : 0.58～0.78※3 トリチウム濃度 : 26万～27万 ^ヘ クル/㍑ ※4 トリチウム総量 : 2.0兆 ^ヘ クル	3月

点検停止（測定・確認用設備 C群タンクの本格点検含む）

➡ 2025年度放出トリチウム総量：約15兆ベクレル

- ※1 管理番号は年度・年度毎の放出回数・通算放出回数の順で数を並べたもの。「25-1-12」は25年度第1回放出かつ通算第12回放出を表す。
- ※2 移送量（実績値）の増減により、移送元タンクの移送順序は変わらないが、放出回は前倒しもしくは後ろ倒しとなる可能性あり。
- ※3 ALPS処理し、タンク貯留後に測定した、主要7核種（Cs-134,Cs-137,Sr-90,I-129,Co-60,Sb-125,Ru-106）の分析値から算出した告示濃度比にC-14の最大値（0.11）およびその他核種の合計を0.3と推定したものを加えた、保守的な値。
- ※4 タンク群平均、2025年4月1日時点までの減衰を考慮した評価値。

4

37